

試合番号 : 459	試合会場 : スカイホール豊田 (豊田市総合体育館)	観客数 : 870			
開始時間 : 12:00	終了時間 : 14:11	試合時間 : 02:11			
主審 : 吉岡 奈々	副審 : 小松 剛				
<b>トヨタ車体クインシーズ</b>	通算 13勝 16敗 ポイント: 36	22 第1セット 25	<b>デンソーエアリービーズ</b>	通算 13勝 16敗 ポイント: 40	
<b>監督コメント</b> 今シーズン最後のホームゲーム週、応援に来てくださった方に勝利するところを見てもらえ、非常にうれしく思います。敗けが続いている中で選手たちはよく戦ったと思います。デンソーの展開の攻撃に苦しめられたと思いますが、修正しよく戦えました。明日もしっかり準備し戦いたいと思います。ホームゲーム、たくさんの応援ありがとうございます。引き続き明日も応援をよろしくをお願いします。	3	25 第2セット 20	1	<b>監督コメント</b> 連勝の勢いを序盤から出していこうと試合に臨みましたが、スタートはなかなかブレイクポイントが取れずに苦しみました。1セット目の終盤に攻めのサーブをききかけに連続得点をしてセットを取り切れました。2セット目は終盤までリードする展開をつくるのができたのですが、あと1歩先に出られませんでした。試合の中での攻めの形や関係性は良かったので、明日は今日以上の攻める姿勢で勝ち切りませう。今日も熱いご声援ありがとうございます。	
		26 第3セット 24			
		27 第4セット 25			
		第5セット			
<b>要約レポート</b> トヨタ車体クインシーズとデンソーエアリービーズの愛知ダービー。第1セット、トヨタ車体はダニエルのアタック、ハッタヤのブロック、デンソーは横田(紗)、中元のアタックで得点を取り合うシーソーゲームになった。デンソーは18-19から中元のアタックとブロックを含む連続得点で逆転、セットを先取る。第2セット、このセットも両チーム一歩も譲らない展開でスタート。トヨタ車体は15-18から入った吉永が好レシーブとアタックを決めてチームを勢いづけると、ハッタヤのサービスエースなど8連続得点で逆転し、セットを取り返した。第3セット、デンソーは中盤にネリマン、横田(紗)のアタックでリードする。トヨタ車体は随所でハッタヤのブロックが決まり、デンソーの攻撃をしごけると吉永のアタックで逆転し、セットを連取した。第4セット序盤、デンソーがネリマンのブロックでリードする。対するトヨタ車体はダニエル、大川、ハッタヤで得点を重ね、デュースへとつれ込む。デンソーにセットポイントを取られるも、最後はダニエルがブロックを決めて、トヨタ車体がこの接戦を制し、勝利した。					

試合番号 : 460	試合会場 : スカイホール豊田 (豊田市総合体育館)	観客数 : 819			
開始時間 : 15:00	終了時間 : 17:05	試合時間 : 02:05			
主審 : 饗庭 和恵	副審 : 明井 寿枝				
<b>東レアローズ</b>	通算 23勝 6敗 ポイント: 65	24 第1セット 26	<b>KUROBEアクアフェアリーズ</b>	通算 8勝 20敗 ポイント: 23	
<b>監督コメント</b> 本日も沢山の声援ありがとうございます。ゲームの入りは非常に良かったと思いますが、相手のサーブで崩され自分たちの攻撃が機能せず、苦しい展開になりました。明日は今日の課題をしっかりと修正して挑みたいと思います。応援よろしくをお願いします。	3	25 第2セット 23	2	<b>監督コメント</b> ワンプレーにこだわり、全員が各々の役割を果たそうと臨んだゲームであった。しかし勝負所で得点することができず、首位のチームの力を改めて実感することとなった。敗れてしまったが、コート内外の選手達が全力を出し戦ったことは必ず次のゲームにつながるだろう。悔しさが残るが、気持ちを切り替え明日のゲームに向け準備したい。本日も応援ありがとうございます。	
		26 第3セット 24			
		21 第4セット 25			
		15 第5セット 11			
<b>要約レポート</b> 首位を守りたい東レアローズ対勝ち星を積み上げたいKUROBEアクアフェアリーズの一戦。第1セット、東レアローズの関は巧みなトスワークで攻撃陣を操り、終盤までリードする。KUROBEは14-20とリードを許すも、イヴェギンが3本のサービスエースを決めるなどし、21-20と逆転する。最後はデュースの接戦となるも、KUROBE佐藤がブロックを決めセットを取った。第2セット、東レはクランの高いブロックが効果的に決まり終始リードする。終盤、KUROBE佐藤のブロックなどでブレイクし追い上げるも、東レがセットを奪い返した。第3セット、東レは小川、クラン、石川、関と立て続けにブロックを決め、流れを掴みかけるが、KUROBE住田の連続サービスエースで両者ともに譲らぬ展開となる。東レは22-24とリードを許すも、関のサーブを起点に4連続得点で逆転し、セットを連取した。第4セット、東レは野呂、石川、KUROBEはコクラム、佐藤を中心に両チーム点の取り合いとなる。終盤、KUROBEはコクラムが幾度となく東レの高いブロックを打ち抜き、セットカウント2-2とした。第5セット、両チームの熱気が最高潮となり、セットの折り返しまで一進一退の攻防が続く。中盤から東レのクランが強烈なスパイクとフェイントを使い分けKUROBEを引き離し、勝利を掴み取った。					

試合番号 : 461	試合会場 : グリーンアリーナ神戸 (神戸総合運動公園体育館)	観客数 : 1,426			
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:33	試合時間 : 01:33			
主審 : 渡部 菜保子	副審 : 栗崎 慎太郎				
<b>久光スプリングス</b>	通算 20勝 9敗 ポイント: 58	25 第1セット 20	<b>ヴィクトリーナ姫路</b>	通算 5勝 24敗 ポイント: 20	
<b>監督コメント</b> 第1・2セットとも姫路の良いサーブに対して耐えつつ、自分達の攻撃を展開する場面を多く作れた。ブロックのタイミングが早くなるケースがあったが、試合の中で修正することができたのは良かったと感じる。本日も沢山の応援ありがとうございます。明日も応援よろしくをお願いします。	3	25 第2セット 14	0	<b>監督コメント</b> 本日も多くの皆様にご声援いただきましたこと、心より感謝いたします。そのご声援に応えることができず、申し訳ない気持ちでいっぱいです。チームレベルの高い久光スプリングスに対して先行する展開を作れるように次週に向け、今日のゲームを振り返り修正して臨みたい。引き続きのご声援を宜しくお願ひ申し上げます。	
		25 第3セット 22			
		第4セット			
		第5セット			
<b>要約レポート</b> ファイナル4に向けて、絶対に負けられない久光スプリングスがヴィクトリーナ姫路を迎えての兵庫対決。第1セット、久光は長岡のサービスエースでリズムを掴み先行するが、姫路も宮部のアタックで追撃する。中盤、久光は濱松の3連続ポイントで点差を広げると、その後もリードを守り切りセットを先取した。第2セット、久光は序盤から荒木のアタックと中島のサービスエースで5連続ポイントし、優位に進める。姫路は古市を投入して流れを変えようとするが、久光は勢いを止めることなくセットを連取した。第3セット、姫路は田中のアタック、花井の好レシーブで先行する。対する久光は柴の巧みなトスワークで、多彩な攻撃を仕掛けて点差を縮め、互角の展開となる。テクニカルタイムアウト後、久光は石井のアタックで抜け出すと、意地を見せる姫路を突き放し、明日につながる貴重な勝利を取めた。					

試合番号 : 462	試合会場 : グリーンアリーナ神戸 (神戸総合運動公園体育館)	観客数 : 714			
開始時間 : 15:00	終了時間 : 16:48	試合時間 : 01:48			
主審 : 津嶋 由香	副審 : 上村 英紀				
<b>埼玉上尾メディックス</b>	通算 21勝 7敗 ポイント: 61	25 第1セット 23	<b>日立Astemoリヴァーレ</b>	通算 12勝 17敗 ポイント: 36	
<b>監督コメント</b> 日立Astemoリヴァーレのスピードのあるサーブと粘り強いフロアディフェンスに終盤まで苦しい展開が続きましたが、メディックスの選手たちは慌てずに目の前の1点に集中して戦ってくれたことを誇りに思います。リーグ戦を通して技術的な向上と感情面でのコントロールが上手くなっていると感じます。相手に追い込まれて苦しい状況の中でも自分たちのやるべきことに集中できていることが素晴らしいと思います。本日もご声援ありがとうございます。	3	25 第2セット 16	1	<b>監督コメント</b> 神戸まで足を運びご声援を送ってくださった方々、ありがとうございます。サーブで攻めてリズムを作り勝ちたい試合でしたが、劣勢の場面でミスや連続失点が響き敗れました。連敗が続く苦しい状況ではありますが、どの試合もあと少しの差だと感じています。この少しの差を埋め、残りの4試合を全力で戦っていきたく思います。最後まで粘り強くチーム一丸となり頑張りますので、引き続きのご声援をよろしくをお願いします。	
		21 第3セット 25			
		25 第4セット 23			
		第5セット			
<b>要約レポート</b> これまで1勝ずつ互角の戦いを繰り返してきた、埼玉上尾メディックスと日立Astemoリヴァーレの対戦。第1セット、埼玉上尾は先行するが日立Astemoも追いつく。シーソーゲームの末、最後は埼玉上尾の青柳がブロックを決めて、セットを先取した。第2セット、埼玉上尾は佐藤の活躍で先行し、サンティアゴが随所に切れのある速攻を決めてリードする。日立Astemoも野中の強烈なアタックや境のトスフェイントで応戦するが、埼玉上尾は徐々にリードを広げ、セットを連取した。第3セット、日立Astemoのオクム大庭、埼玉上尾のロゾの見応えあるアタックの応酬で会場を沸かせた。序盤からのリードを守り切った日立Astemoは猛追する埼玉上尾を振り切り、このセットをものにした。第4セット、埼玉上尾は岩崎の効果的なサーブで連続得点を重ねる。一方、日立Astemoはオクム大庭、長内にボールを集め反撃し猛追する。終盤、日立Astemoは野中のサービスエースで詰め寄るも、最後は内瀬戸が決め切り、埼玉上尾がこの接戦を制して勝利を取めた。					

試合番号 : 463		試合会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)				観客数 : 830			
開始時間 : 11:00		終了時間 : 12:57		試合時間 : 01:57		主審 : 佐々木 伸子			
副審 : 長崎 有紗		通算		20 勝 9 敗		通算			
ポイント : 59		25 第1セット 22		NECレッドロケッツ		19 勝 10 敗			
監督コメント	ファイナルステージに向けて、今日のゲームは大切なゲームとなる為、団結力を高め、1つになって戦いたかった。しかし、コートに立つ選手が勇気をもって勝負していかないと、自分達でリズムを作ることはできない。今日の敗戦を受け入れ、一戦一戦、心・技・体のハードワークしていきます。本日はありがとうございました。		1	20 第2セット 25		3	監督コメント	まずはこの苦しい試合を勝ちきった選手達を讃えたいと思います。JTの素晴らしいクオリティのサーブとブロックに苦しむ展開も多くありましたが、我慢するべきところで崩れることなく戦えたことが勝因だったと感じています。この勢いを明日につなげて戦っていきたく思います。本日もたくさんの方の応援をありがとうございました。明日もよろしくお願います。	
				22 第3セット 25					
				20 第4セット 25					
				第5セット					
要約レポート									
ともにファイナルステージ進出に向けて勝ち星を重ねたいJTマーヴェラスとNECレッドロケッツの一戦。第1セット、序盤からJTはロウやタットダオ、NECは古賀や古谷を中心に得点を重ね、一進一退の展開でスタートする。お互い意地と意地のぶつかり合いで終盤まで競り合いは続くが、JTは橋井のサービスエースからの連続得点でリードを奪い、セットを先取した。第2セット、このセットも立ち上がりからバックアタックを絡めた多彩な攻撃で得点し、互角のスタートを切る。JTは田中、林、ロウ、NECは古賀、古谷、山内を中心に得点し競り合いは続くが、中盤に入り島村がアタックやブロックで連続得点する大車輪の活躍でNECがリードし、このセットを奪った。第3セット、勢いに乗ったNECが立ち上がりから島村や古谷の得点などでリードを奪うが、JTも林の活躍などで反撃しこのセットも互角の展開が続く。お互いが粘り強いレシーブからバワフルな攻撃を展開する好ラシーで会場が湧く中、JTはロウ、NECは古賀の両エースを中心に得点を重ねる。終盤まで一進一退の試合が続くが、NECが古谷の連続得点で抜け出し、このセットも奪った。第4セット、このセットもNECが立ち上がりから上野のサービスエースを起点に流れに乗りリードを奪う。JTも林やタットダオの得点などで反撃するが、NECは古谷や古賀の得点などでリードを広げ中盤を迎える。中盤以降も多彩な攻撃で得点を重ねて逃げ切ったNECがこのセットも奪い、ファイナルラウンド進出へ向け貴重な一勝を挙げた。									

試合番号 : 464		試合会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)				観客数 : 1,150			
開始時間 : 14:00		終了時間 : 16:23		試合時間 : 02:23		主審 : 服部 篤史			
副審 : 増岡 三佳子		通算		8 勝 21 敗		通算			
ポイント : 28		28 第1セット 26		PFUブルーキャッツ		11 勝 18 敗			
監督コメント	いい流れでホームに戻り、もう少し力強い部分を皆様にみていただきかったが、やや歯車のプレが生じ、悔いの残るゲームになってしまった。明日は反省を生かし、切り替えて頑張っていきたい。本日はホームゲームを盛り上げる多くの拍手の後押しをいただき、ありがとうございました。明日も頑張りますので、引き続きよろしくお願いいたします。		2	17 第2セット 25		3	監督コメント	今日の勝利はチームにとってとても大きいものになった。この1週間、選手たちはしっかり準備し、プレッシャーがかかる中、頑張ったと思う。まさに総力結集で掴んだ勝利となった。明日は違う相手との対戦となるが、しっかり準備をして臨みたいと思う。本日もたくさんの方の応援をしていただき、ありがとうございました。	
				21 第3セット 25					
				25 第4セット 22					
				11 第5セット 15					
要約レポート									
第1セット、岡山シーガルズは中本、佐伯、タナッチャ、PFUブルーキャッツは志摩、アコスタ、ジャンがそれぞれ得点を奪い互角の展開となる。PFUはアコスタの連続得点でリードするが、岡山は佐伯の強打で追いつく。終盤まで競り合いが続くが、最後は佐伯がスパイクにブロックと連続でポイント奪いこのセットを先取した。第2セット、岡山は川島、中本が得点するとPFUは鍋谷、志摩が得点し、競り合う展開となる。中盤、PFUが細沼のサービスエースやアコスタの連続得点で一歩抜け出すと、司令塔の山下を中心に多彩な攻撃でリードを広げ、さらに志摩の連続ブロックも決まりこのセットを奪い返した。第3セット、両者譲らず一進一退の攻防が続く。中盤、PFUは志摩、アコスタの攻撃で抜け出すと、代わって入ったバルデスの高い打点からの攻撃でリードを広げ、粘る岡山を突き放しこのセットを連取した。第4セット、PFUは鍋谷、山下が連続でブロックを決めリードすると、山下のトスワークが光り、アタッカー陣が躍動する。対する岡山は高柳、金田の攻撃で応戦し、及川の連続得点で追いつくと、粘りのレシーブから金田がスパイクを決め逆転し、最後は宇賀神のブロックでこのセットを奪い、フルセットに持ち込んだ。第5セット、PFUはバルデスがブロックやスパイクで得点しリードすると、アコスタ、鍋谷も得点を重ねリードをさらに広げる。岡山も及川のサービスエースや佐伯の力強いスパイクで応戦するが、PFUがリードを守り切り最後はアコスタの強打でセットを奪い、この試合に勝利した。									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		- 勝 - 敗		通算	
ポイント :		-		第1セット		-	
監督コメント			第2セット				監督コメント
			第3セット				
			第4セット				
			第5セット				
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		- 勝 - 敗		通算	
ポイント :		-		第1セット		-	
監督コメント			第2セット				監督コメント
			第3セット				
			第4セット				
			第5セット				
要約レポート							